

# 議決された主な議案等

※下記以外の議案等の賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成 一：反対 退：退席

議案番号	議案名	議決結果	鎌倉市議会			みなみの鎌倉			鎌倉みらい			新・草莽の会			鎌倉市明議団			日倉市民共産党			神奈川			無所属			
			高橋浩司	日向慎吾	永田磨梨奈	小野田康成	渡辺隆	河村琢磨	中村聡一郎	久坂くにえ	大石和久	西岡幸子	納所輝次	山田直人	池田実	前川綾子	岡田和則	長嶋竜弘	渡邊昌一郎	吉岡和江	赤松正博	三宅真里	保坂令子	千一	竹田ゆかり	上島寛弘	中澤克之
条例	第91号	アメリカ合衆国軍隊の構成員等が所有する軽自動車等に対する軽自動車税の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第98号	鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例の一部を改正する条例の制定について(上/修正案 下/原案)	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	第122号	鎌倉市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第127号	鎌倉市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	第100号	平成26年度鎌倉市一般会計補正予算(第6号)(子ども・子育て支援制度推進事業費の減額等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第107号	平成27年度鎌倉市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第110号	平成27年度鎌倉市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	第52号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充についての陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第57号	異なる2社が同一時期に施工する開発工事の工事協定協議についての陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

今定例会では、議員から3件の議案が、市長から53件の議案が提出されました。主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

## 《議員提出議案》

**ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充等を求める意見書の提出について**

ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設することおよび身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすることについて、国に対し要望するものです。議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

**鎌倉市長に対して海の家の営業時間に対する態度の堅持を求める決議について**

「鎌倉市海水浴場のあり方・ルール協議会」において、海の家の営業時間は午後8時30分までという提案が多数の支持を得た事実を重く受けとめ、市長においては、これまでの態度を堅持し、鎌倉市海浜組合連合会との協議に臨むことを強く求めるものです。議会では、少数の賛成により、原案を否決しました。

## 条例関係議案

**鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

昨年6月に制定した同条例の下、安全で快適な海水浴場の実現を目指しているが、過度に飲酒した海水浴客による

マナー違反などの課題が残ったことから、海水浴場における迷惑行為への規制を強化するため、海水浴場の利用者への責務等を改めようとするもので、公布の日から施行するものです。

## 補正予算

本議案については、委員長報告後、千一議員、竹田ゆかり議員、長嶋竜弘議員、上島寛弘議員、岡田和則議員から、海の家の営業時間を午後8時30分までとする等の内容の修正案が提出されました。議会では、少数の賛成により、修正案を否決するともに、総員の賛成により、原案を可決しました。

**アメリカ合衆国軍隊の構成員等が所有する軽自動車等に対する軽自動車税の特例に関する条例の制定について**

日米地位協定に基づく日米合同委員会での合意および当該協定の実施に伴う地方税法の臨時特例に関する法律により、アメリカ合衆国軍隊の構成員等の私有軽自動車については、その税率および徴収方法は、地方団体の条例で定めると規定されています。昨年12月に、アメリカ合衆国軍隊の構成員が、本市内を定置場とする4輪軽自動車を新規登録したこと、本年4月1日を賦課期日とする軽自動車税を賦課徴収するため、市税条例の特例として、必要な事項等を定めようとするもので、公布の日から施行するものです。議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市交通計画検討委員会条例の一部を改正する条例の制定について

検討するための特別委員会を設置することができるよう、規定の整備を行うとするもので、公布の日から施行するものです。議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

**一般会計補正予算(第6号)**

一般会計補正予算(第6号)、一般会計補正予算(第7号)および5特別会計補正予算は、それぞれ総員の賛成で原案を可決しました。

**一般会計補正予算(第6号)**

(仮称)鎌倉歴史文化交流センター設置事業費の減額、子ども・子育て支援制度推進事業費の減額、(仮称)かまくらスーパープレミアム商品券発行事業費の追加などを行うおとするもので、歳入歳出ともに5億4690万円を減額し、補正後の総額は597億8340万円となります。

**一般会計補正予算(第7号)**

岩瀬下関地区防災公園街区整備事業用地費管理者負担金償還について、債務負担行為の追加をしようとするものです。

**下水道事業特別会計補正予算**

歳入歳出ともに9730万円を減額し、補正後の総額は1640万円となります。

**大船駅東口市街地再開発事業特別会計補正予算**

歳入歳出ともに1億5210万円を減額し、補正後の総額は1億20万円となります。

**国民健康保険事業特別会計補正予算**

歳入歳出ともに6460万円を増額し、補正後の総額は190億6510万円となります。

歳入歳出ともに5億1740万円を増額し、補正後の総額は152億3980万円となります。後期高齢者医療事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに1億5870万円を増額し、補正後の総額は50億9510万円となります。

## 全員協議会

岡本二丁目用地活用基本計画の策定について

岡本二丁目用地活用基本計画の策定について、3月27日に議会全員協議会を開催し、市長から報告を受け、質疑を行いました。報告の概要は次のとおりです。

平成26年10月8日付で寄付を受けた岡本二丁目用地については、本市総合計画の将来目標である「健やかで心豊かに暮らせるまち」の実現に向けた健康・福祉・子育て・青少年などに関する施策の行政課題を解決するための複合的

な施設の検討を含めた用地活用を図ることとし、同年11月に、特命担当を設置し、用地活用の基本計画(案)をまとめ、市民意見を募集した。その後、市民意見、庁内検討委員会および土地利用協議会部会での協議・検討を経て、岡本二丁目用地活用基本計画を取りまとめた。

今後の取り組みについては、この基本計画の方向性に沿って、子ども・子育てや市民生活に関連する機能を導入することから、本年4月から子どもみらい部が中心となり、総合的な視点を加味した上で、基本計画、実施計画へと計画の熟度を高め、市総合計画実施計画事業として位置付け、施策整備の早期実現を目指していく。



## 編集後記

本号においては、主に各会派の代表質問・無所属議員の一般質問の要旨を掲載し、「政務活動費」については、1面での取り扱いとし、議会広報の使命として皆様の疑問に対して少しでもお答えする事としました。

27年度鎌倉市予算に対する特別委員会の審議は4日間の審議日程通り行われ、「ごみ問題」を抱えつつも市長提案予算が採択されました。また、本定例会において

- 議会広報委員会
- 委員長 保坂 令子
  - 副委員長 河村 琢磨
  - 委員 西岡 幸子
  - 委員 池田 実
  - 委員 渡邊昌一郎
  - 委員 小野田康成
  - 委員 吉岡 和江